

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

7月号

No.219 (R7.7.11)



7月25日 知覚過敏の日
冷たいものがしみる「かき氷の日」にちなんで。

お知らせ

産業・職域歯科健診について.....1

行事報告

第2回 支部長・副支部長会議.....1

令和7年度 広島市学校保健会 第2回 理事会及び表彰審査委員会.....2

令和7年度 第2回 四者協議会.....3

第118回 定時総会.....4

支部だより

中区支部.....6

ちょっとイイ話

休日診療保険請求における留意事項について(総務部).....7

「いつか」のための USB——医院バックアップ、どうしてますか？」(総務部).....8

霊長類の進化 ツパイ型ネズミからグレイ型人類へ(学術部).....9

広島の新たなる顔(厚生部).....10

～ハハ姉妹の学校ニュース《27時間目》「お口のクセありませんか？」～(地域歯科保健部).....11

各部からの報告

今月の知っておきたいこと(広報部).....11

YouTube(広報部).....14

FMちゅーピー(広報部).....14

会長コラム 第118回定時総会 会長挨拶.....15

6月定例理事会報告.....16

LINE 公式アカウント 友達募集.....18



被災時や緊急時の会員安否確認のための
LINE 登録お願いします!!

現時点での登録者数 192/438人 2025.7.1現在



産業・職域歯科健診について

広島県歯科医師会より産業・職域歯科健診に関する周知について依頼がありましたのでお知らせします。すでに広歯月報でも記載があったように、標記歯科健診についてこれまでの「広島県建設国民健康保険組合」「建設連合国民健康保険組合」に加え、令和7年度より「広島県市町村職員共済組合」および「警察共済組合広島県支部」と新たに歯科健診の契約がありました。6月より実施開始となりますが、実施期間は組合により異なりますので、詳細は下欄をご確認ください。他の組合と同様に、ご対応のほど宜しくお願いいたします。

●広島県市町村職員共済組合

実施期間：2025年6月2日～2026年3月31日

●警察共済組合広島県支部

実施期間：2025年6月2日～2025年11月29日

詳しい実施要項等につきましては県歯HPをご確認ください。

https://www.hpda.or.jp/members/news/info_20250415160000.html

(執筆者：土屋崇文)

行事報告

第2回 支部長・副支部長会議

日時：6月18日(水)午後7時

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

執行部から瓜生賢会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事が出席した。初めに瓜生会長より「現職の支部長・副支部長の先生方、この2年間本当にお疲れさまでした。また新任の支部長・副支部長の先生方におかれましては、これからの2年間慣れないこともあるかもしれませんが、どうぞ宜しくお願い致します」と挨拶があった。報告、協議事項は以下の通りである。

報告

中区支部

4月16日 第1回支部長・副支部長会
 4月17日 吉島圏域多職種連携会議4月勉強会
 4月26日 中2班花見会
 5月14日 永田雅紀市議後援会
 5月19日 吉島圏域多職種連携会議小委員会
 5月23日 中区支部総会
 5月30日 基町・幟町圏域多職種連携会議
 5月31日 広島県歯科医師協同組合総代会
 6月6日 吉島圏域多職種連携会議
 6月7日 (県歯)第157回定時代議員会
 6月14日 連盟理事会、連盟評議員会、デンタルミーティング

東区支部

4月16日 第1回支部長・副支部長会
 5月15日 第1回二葉圏域医療と介護・地域の多職種連携会議
 5月21日 東区支部役員会
 5月22日 第1回東区子育て交流ひろば運営協議会
 5月31日 広島県歯科医師協同組合総代会
 6月7日 (県歯)第157回定時代議員会
 6月14日 連盟理事会、連盟評議員会、デンタルミーティング
 6月18日 東区歯科相談日

南区支部

4月16日 第1回支部長・副支部長会
 5月31日 広島県歯科医師協同組合総代会

6月 4日 第1回南区常設オープンスペース運営
協議会
6月 7日 (県歯)第157回定時代議員会
6月14日 連盟理事会、連盟評議員会、デンタル
ミーティング

西区支部

4月16日 第1回支部長・副支部長会
5月15日 西区支部支部長・副支部長引継ぎ
5月31日 広島県歯科医師協同組合総代会
6月 2日 西区地域保健対策協議会第3回常任理
事会・理事会合同会
6月 7日 (県歯)第157回定時代議員会
6月14日 連盟理事会、連盟評議員会、デンタル
ミーティング

執行部

・令和7年4、5月分の休日診療保険請求における留意
事項について

・その他

協 議

中 区

・各支部地域保健対策協議会関連講習会について
・ソフトボール練習グラウンドについて

執行部

・第118回定時総会について

・支部運営について

・あて職について

(執筆：森本慎樹)

令和7年度 広島市学校保健会 第2回 理事会及び表彰審査委員会

日時：6月20日(金)午後7時15分

場所：広島市役所 14階「第3会議室」

第2回理事会は、山本匡広島市学校保健会会長の挨拶の後、永田忠専務理事の司会の下開催された。広島市学校保健会理事の一部交代と、来る7月31日開催予定の第65回広島市学校保健大会の詳細について事務局から説明があり、いずれも承認された。

表彰審査委員会においては、学校保健功労者、学校保健推進校、永年勤務の学校医・学校歯科医・学校薬剤師、

学校保健研究物について、それぞれ該当者等の候補が示され、いずれも承認された。

本会からは、瓜生賢会長、細原賢一理事、尾山奈々子地域歯科保健部委員が出席した。

なお、この度の広島市歯科医師会の受賞者は以下のとおりである。

学校保健功労者

森本進氏(基町高等学校)、伊達弘恵氏(翠町小学校)、水内裕之氏(荒神町小学校)、田中尊治氏(戸坂中学校)、
山本亮氏(江波小学校)

永年勤務学校歯科医

河原利哉氏(向洋新町小学校)、大坪宏氏(古田台小学校)

(執筆：細原賢一)

令和7年度 第2回 四者協議会

日時：7月2日(水)午後7時30分

場所：広島市歯科医師会「大会議室」

7月31日(木)開催予定の第65回広島市学校保健大会併催の「よい歯の集い」におけるよい歯の学校・児童表彰者選考のため、広島市歯科医師会、広島市教育委員会、広島市立小学校校長会、広島市小学校教育研究会養

護部会・体育部会の代表で構成する標記会を開催し、以下のように決定した。本会からは瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事、濱岡代枝理事が出席した。



(左)挨拶をする瓜生賢会長 (右)会議の様子

1. 児童表彰の部

(1) よい歯の健康大賞

総数 4,336 名 (内広島市歯科医師会としては 1,843 名)

(2) よい歯の賞

総数 3,033 名 (内広島市歯科医師会としては 1,196 名)

2. 学校表彰の部

特別優秀校	毘沙門台小学校	
優秀校	<u>広島特別支援学校(上田裕次先生)</u>	<u>中島小学校(津田祐一先生)</u>
	古市小学校	大町小学校
	五日市南小学校	
優良校	<u>神崎小学校(荒光泰生先生)</u>	<u>牛田小学校(能美和基先生)</u>
	<u>荒神町小学校(水内裕之先生)</u>	
努力校	<u>基町小学校(上川克己先生)</u>	<u>黄金山小学校(江夏俊央先生)</u>
	<u>南観音小学校(平尾慶太先生)</u>	<u>井口明神小学校(楠橋由規先生)</u>
	安小学校	安西小学校
	亀山南小学校	筒瀬小学校
	彩が丘小学校	湯来東小学校

(下線は本会からの表彰校)

(執筆：細原賢一・濱岡代枝)

第118回定時総会

日時：6月28日(土)午後3時

場所：県歯会館 2 階「ハーモニーホール」

議長 宮脇博正氏、副議長 伊達弘恵氏

議事録署名者 東区 岩井敏之氏、南区 上田裕次氏

本会第118回定時総会が森本慎樹本会専務理事の開会の辞より始まった。

まず令和6年4月1日以降に物故された会員の皆様(西区支部 三戸斌士先生、中区支部 青景嗣磨先生、南区支部 田中紀生先生、中区支部 佐々木正剛先生、中区支部 鳴戸正文先生、中区支部 新見通敏先生)へ黙祷を捧げた。

初めに瓜生賢本会会長より挨拶があり(会長コラム参照)、次に山崎健次県歯会長より、学術団体としての充実・強化、災害対策、第89回全国学校歯科保健研究大会の成功、広島口腔保健センターの充実・強化、時代に即した諸規則等の見直し、会費賦課額等検討特別委員会についての内容で挨拶があった。

また、令和6年度に各種表彰を受けられた会員((死亡叙位(正六位))故三戸斌士先生、(厚生労働大臣表彰(歯科保健事業功労))小田正秀氏、(広島県知事表彰(歯科医療功労))熊谷宏氏、(広島県歯科保健文化賞)中本雅志氏、(広島市長表彰(保健医療事業功労))細原賢一氏、(広島市学校保健功労者表彰)川原正照氏・平井由美氏・鈴木良貴氏・久保康治氏・前島真紀子氏・進藤典久氏・福島整氏、(広島市永年勤務学校歯科医に対する感謝状)津島隆司氏・小島隆氏・平尾慶太氏、(広島県永年勤務学校歯科医に対する感謝状)津島隆司氏・小島隆氏・平尾慶太氏、(日本歯科医師会会長表彰(歯科保健事業功労))本山智得氏、(中国・四国地区歯科医師会連合会会長表彰)後藤眞也氏)の紹介があった

そして令和6年度新入会員(室積幸奈氏、藤岡正朗氏、

中島康雄氏、佃文蔵氏、澤田健友氏、鵜崎芳光氏、真田美由紀氏、森田弘子氏、安藤洋平氏、小野裕貴氏、山根悠氏、龍村美重氏)の紹介が行われた。議長に宮脇博正氏、副議長に伊達弘恵氏の選出が行われ、総正会員数438名中、出席者49名、議決権行使者327名の合計376名の会員の参加を得て開催・成立した。議事録署名者に東区の岩井敏之氏と南区の上田裕次氏が指名された。

まず、森田行雄選挙管理委員会副委員長より、1月に実施した本会次期会長予備選挙において、瓜生賢氏を無投票当選者と決定したことが報告された。

引き続き、会務報告、各部事業報告、令和7年度事業計画及び収支予算報告を森本専務理事が行った。

その他の報告では救急蘇生委員会について花岡宏一理事、歯科医療安全相談の状況について大井手和久理事、広島市歯科医療福祉対策協議会の4事業について土屋崇文理事、藤田友昭理事、学校歯科健診歯鏡等の滅菌・配送事業について細原賢一理事から報告があった。

続いて議事に入り下記の議案について、第1号議案、第2号議案は森本専務理事より説明、田中信吾監事による第1号議案の監査報告、第3号議案、第4号議案、第5号議案、第6号議案、第7号議案は瓜生会長より説明、それぞれ審議ののち全て可決承認された。

総会終了の宣言ののち第117回定時総会から第118回定時総会までの議長・副議長をお務め頂いた宮脇博正議長、伊達弘恵議長に瓜生会長より感謝状が手交された。

最後に若林大輔副会長の所信表明と閉会の辞で終了した。(執筆者：小島将督)

第1号議案 令和6年度貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)並びに財産目録の承認を求める件

第2号議案 令和7年度本会会費賦課額並びにその徴収方法について承認を求める件

第3号議案 役員の任期満了に伴い、理事11名の選任について承認を求める件

第4号議案 会長、副会長及び専務理事の選定について承認を求める件

第5号議案 監事3名の選任について承認を求める件

第6号議案 顧問委嘱に関する件

第7号議案 広島県歯科医師会代議員及び予備代議員の選任について承認を求める件



(左)挨拶をする瓜生賢会長 (右)定時総会の様子

役 員

会 長	瓜 生 賢		
副会長	能 美 和 基		
副会長	若 林 大 輔		
専務理事	森 本 慎 樹		
理事(総務部)	大井手和久	監 事	中 本 雅 志
理事(学術部)	花 岡 宏 一	監 事	田 中 信 吾
理事(厚生部)	横 村 康 彦	外部監事	篠 原 敦 子
理事(地域歯科保健部 地域保健)	土 屋 崇 文	顧 問	澤 田 建 彦
理事(地域歯科保健部 学校保健)	濱 岡 代 枝	顧 問	森 本 克 廣
理事(地域歯科保健部 地域連携)	中 川 誠	顧 問	川 原 正 照
理事(広報部)	小 島 將 督	顧 問	熊 谷 宏
		顧問弁護士	渡 邊 直 樹

支部長・副支部長

	支部長	副支部長
中区支部	波 田 佳 範	有 田 一 喜
東区支部	新 谷 奈 穂 子	白 神 葉 子
南区支部	上 田 裕 次	伊 藤 良 明
西区支部	大 坪 宏	引 地 渉

広島県歯科医師会代議員 及び 予備代議員 一覧

代 議 員			予備代議員		
役 員	能 美 和 基	若 林 大 輔	役 員	花 岡 宏 一	大井手和久
	森 本 慎 樹	土 屋 崇 文		小 島 將 督	濱 岡 代 枝
中区支部	波 田 佳 範	有 田 一 喜	中区支部	吉 岡 英 将	平 田 誠
	三 次 み さ と	福 傳 龍 司		橋 本 佳 子	久 保 美 貴
	西 中 寿 夫	林 研 一		清 水 賢	森 川 真 理
	花 木 清 隆			尾 山 奈 々 子	
東区支部	岩 井 敏 之	白 神 葉 子	東区支部	新 谷 奈 穂 子	丸 川 雅 弘
南区支部	上 田 裕 次	伊 藤 良 明	南区支部	竹 田 茂	平 井 由 美
	岡 野 聡	山 本 眞 理 子		近 藤 令 依	内 田 雄 士
西区支部	大 坪 宏	引 地 渉	西区支部	平 尾 慶 太	松 原 博 久
	原 田 公 麿	大 澤 章 治		三 浦 留 貴	佐 藤 友 之
	山 崎 香			柄 博 紀	

支部だより

中区支部

第 16 回 基町・幟町圏域多職種連携会議

日時：5 月 30 日(金)午後 7 時

場所：カンデオホテルズ広島 11 階「ラグナヴェール広島」

今回のテーマは、「多職種で考える複雑化・複合化した課題を抱えた世帯支援」という内容で、まず初めにグループワークが行われた。実際にあった事例に多少の加工をして、フィクション内容に仕立てたものであるが、主だったところは「高齢者が認知症、孫が統合失調症で引きこもり」という、複雑化・複合化したケースだった。ともに、医療・介護の両側面の支援が必要なのだが、それぞれの職種でどのような支援ができるのかを話し合った。

次に講義へと移行し、先述したテーマで、講師に増本由美子中区相談支援包括化推進員を迎え、行われた。内容は、「相談支援包括化推進員の役割とは、相談を受けた機関(地域包括支援センター、くらしサポートセンター等)が、複合化、複雑化した世帯の支援において、その機関だけでは解決困難な事例の場合、関わる機関のコーディネートを行うことである。それによって、さらなる多職種の顔が見え、連携づくりを推し進めている」と

いうものだった。

この会議には、中区支部より波田佳範支部長、河島紘太郎氏、小島將督氏、中村隆一氏、中村亜紀氏(中村歯科クリニック歯科衛生士)、森田薫氏が出席した。

(執筆者：波田佳範)



会議の参加者

第20回 吉島圏域多職種連携会議

日時：6月6日(金)午後7時

場所：中区地域福祉センター 5階「大会議室」

今回のテーマは「介護保険の死角について～チーム吉島で解決しよう～」で、現行の介護保険制度における、問題点などが挙げられた。講演は3つあり、まず初めに藤本正治さやか居宅介護支援事業所ケアマネジャーより、事例紹介。2番目に辰本将哉おひさま歯科・小児歯科理事長より、「介護保険の死角について」。最後に、岡崎貴光吉島地域包括支援センターセンター長より、「チーム吉島で解決しよう」という内容で行われた。

以上の講演を通して、現状の介護保険制度の、課題、問題点等があぶりだされた。

閉会は、中田恵中区厚生部地域支えあい課地域支援担当課長が行い、会議を終了した。

なおこの会議には、中区支部より波田佳範支部長、河島紘太郎氏、小松大造氏、辰本将哉氏、森田薫氏が参加した。(執筆者：波田佳範)



(左)講演をする辰本将哉氏(右)会議の参加者

ちょっとイイ話



耳寄り情報

総務部

休日診療保険請求における留意事項について

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にさせていただけたら幸いです。

- ・部分的なP病名による(上顎2+2P)T-Fixの算定が見られました。P病名でのT-Fixは問題ありませんが、P病名は必ず全顎の部位でつけてください。



大井手和久理事

「“いつか”のための USB——医院バックアップ、どうしてますか？」

ある日突然、医院のパソコンが動かなくなった。レントゲンもレセプトも会計データも見られない。外付け HDD に保存していたはずのバックアップは「半年以上前のデータで止まっていた」……。そんな“ヒヤリ体験”をされた先生は、少なくないのではないのでしょうか。

パソコンや HDD、SSD といった機器は、いつか必ず寿命を迎えます。特に HDD は 3～5 年程度で故障リスクが一気に上がり、SSD も書き換え可能回数に限界があります。さらに、最近ではランサムウェアといったサイバー攻撃でデータが見られなくなるケースも。

「うちは大丈夫」と思っている、いざというときに備えた**バックアップ体制**は万全でしょうか？

たとえば、以下のような落とし穴は意外と多いです。

- ・バックアップはしているけれど、「復元」したことが一度もない
- ・受付のパソコンしかバックアップを取っていない(ユニットの画像データやカルテは無防備)
- ・外付け HDD が古く、バックアップ先そのものが壊れかけている
- ・スタッフ任せにしていたら、そもそも半年以上バックアップされていなかった

どれか一つでも心当たりがあれば、今こそ見直しのチャンスかもしれません。

医院の規模にもよりますが、まずは「最低限守るべき 3 本柱」として次のような備えをおすすめします。

① USB メモリなどで、月 1 回だけでも経営に直結するファイルを手動コピー

→ レセプト PDF、帳簿関係、写真データなど「これだけは失いたくない」というものだけでも OK。

② クラウドストレージ(Google Drive、Dropbox など)に、自動または定期的にアップロード

→ スマホ感覚で使えるものが多く、無料でも 5GB 程度は使えます。

③ 「復元の練習」を 1 回だけでもやっておく

→ 実際にデータを壊す必要はありませんが、「このファイルを USB から復元する」という手順を知っておくだけで安心感が段違いです。

大切なのは「高価なシステムを導入すること」ではなく、「医院内でルールを作って、それを継続できる形にすること」です。できれば、バックアップの手順を院内マニュアルに明記し、誰が見てもわかるようにしておく、いざという時にも慌てません。

何も起きなければ、それに越したことはありません。しかし、もし何か起きたときに「やってよかった」と思える備えこそが、医院経営の“縁の下の力持ち”になるのではないのでしょうか。



中田 稷 委員

霊長類の進化 ツパイ型ネズミからグレイ型人類へ

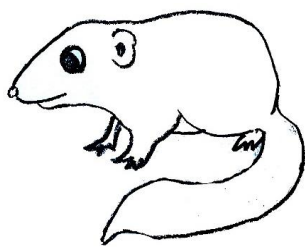
今月から3ヵ月に渡り、シリーズで書いていきます。

早速ですが、登木目(とうぼくもく)、別名ツパイ目という小動物を御存じでしょうか。図1がそのツパイで、体の構成はモグラなどに代表される食虫類とよく似ておりますが、遺伝子的にはサルに近いと言われています。ツパイはかつて霊長目のメンバーとして数えられていましたが、今は食虫類ではないかとの見方が強いようです。進化の歴史は日々変わっていくようです。

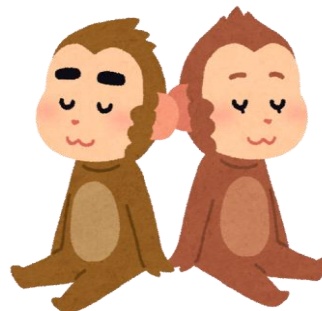
ツパイより進化してヒトに近いサルについての話に続きます。お猿さんのイラスト(図2)は頭頂部に寝ぐせがぴょんと跳ねていることが多いと思ったことはありませんか？これはただの寝ぐせではなく、矢状隆起と呼ばれる前後方向の骨隆起が存在するから跳ねています。類人猿にも多く見られる特徴で、ゴリラやオランウータンでは特にこれが発達しています。また、チンパンジーやボノボにも似たような特徴の隆起を見ることができます。

2019年8月29日の日本経済新聞ニュースでは「380万年前の猿人、こんな顔、頭蓋骨の化石復元」という見出しで、私たちの祖先かもしれないアウストラロピテクスの頭蓋骨が再現されていますが、同様の特徴がみられました。

矢状隆起が発達しているのは側頭筋付着の為です。噛む力を大きくするには、大きな側頭筋や咬筋が必要で頭蓋骨を頑丈にする必要があるのですが、そうすると脳の入る容量が小さくなってしまいます。これに対し人間は火を活用し、食物を軟化させることで解決させました。つまり、筋肉は過度に発達することなく、脳頭蓋も過度な圧迫を受けずに済んだという考察がされているようです。これについて私は、「卵が先か、ニワトリが先か」というパラドックスを思わせます。しかし、それこそが進化論だとも思っています。口が小さく頭が大きい私たちが想像するあの宇宙人グレイは、もしかすると未来の私たちの姿かもしれません。



(図 1)



(図 2)

参考文献：ツパイについては wikipedia(イラストは私。お猿さんのイラストはかわいいフリー素材集いらすとや様から)

「380 万年前の猿人、こんな顔、頭蓋骨の化石復元」日本経済新聞 2019 年 8 月 29 日
公益社団法人 集団給食協会 HP「食育のチカラ vol.7」



小早川尚史委員長

広島の新たなる顔

みなさま、もう行かれましたか？この春、待ちに待った広島駅のミナモアが完成しましたね。

私もミーハー感満載で訪れてみました。

まずは人の多さに圧倒されました。私が行った当日にカープとサンフレッチェがそれぞれ地元開催だったということもあり、ただでさえ多い買い物客以外に赤色と紫色のユニフォームをまとったファンでごった返し状態でした。これも今後は広島ならではの名物風景になるのではないのでしょうか。

「水の都ひろしま」と「瀬戸内海」がテーマのようで、駅構内に光がたっぷり入り、とても開放感があります。広島にはいい意味でオシャレすぎる商業施設です。ただ、食事をする際はご注意ください。ご飯時は外していかないと入店するまでにかなりの時間を要します。広島初上陸のハンバーガー店や人気小籠包のお店は時間にゆとりを持って行かれることをお勧めします。

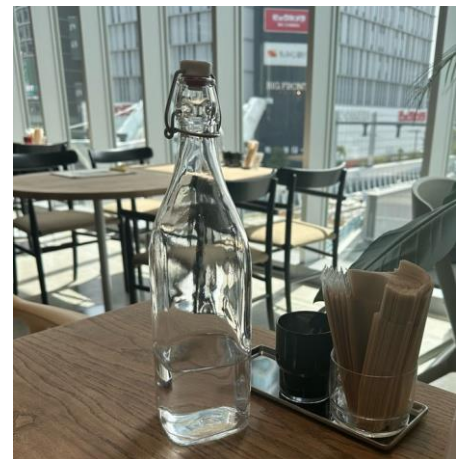
色々とお店がある中で、私の一押しのお店は駅前大橋を見下ろせる 3 階のカフェレストランです。ご当地コーナーや特産品が置いてあり、夕方頃になると有名・無名問わず、地域内外で活躍する若者や経営者が話すトークショーも行われており、新しい広島の発見もできます。

駅のゴチャゴチャした感じは一切なくて、本当に気持ちのいい空間なので、仕事の合間や休日にフラッと立ち寄るだけでも刺激を受けるのではないのでしょうか。

8月3日にはいよいよ2階の駅構内に路面電車が乗り入れを開始したり、しばらく先ですが道路を越えたペDESTリアンデッキの拡張(2028 年完成予定)があるなど、まだまだ発展しそうな楽しい場所ですね。



ミナモアの様子



3 階のカフェレストラン



柄慎太郎委員長

～厚生部からのお知らせ～

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより 1 ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください！



デジタル版《27 時間目》

広島市歯科医師会キャラクター「ハハ姉妹」

お口のクセありませんか？

お口のクセの中でも、歯並びやかみ合わせに影響する可能性のある悪いクセの事を、「口腔習癖(こうくうしゅうへき)」と言います。発音やかんだり飲み込んだりすることにも影響が出ることもあります。以下のようなクセがあったら要注意です。

チェックポイント

①指しゃぶり
→出っ歯の原因になったり、歯と歯がかみ合わなくなってしまう。

②爪をかむ
→歯に強い力がかかることから歯が動いてしまいます。

③唇をかむ
→上唇をかむと下の前歯が、下唇をかむと上の前歯が前に出てしまいます。

④口呼吸
→歯並びだけでなく、むし歯や歯肉炎および口臭の原因にもなってしまいます。

⑤舌で歯を押ししたり、歯と歯の間にはさんだりする
→出っ歯などのように歯が動いてしまう原因になったり、歯と歯がかみ合わなくなってしまう。



歯医者さんからのメッセージ

歯並びやかみ合わせに問題があるとしっかりかむことができません。柔らかいものから硬いものまで美味しく食べられるように、定期的に歯医者さんに診てもらうことで8020を達成しましょう。



林内優樹先生

8020

80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変してください。

※今回は地域歯科保健部 林内優樹 氏 他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDF は下記 URL または QR コードよりダウンロードしてください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



各部からの報告

広 報 部

記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事の QRコード をスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

よくかめない子、肥満のリスク大＝小4生1400人調査で判明—大阪大

<https://medical.jiji.com/news/60274>

大阪大学大学院歯学研究科の池辺一典教授らの研究チームが、小学4年生1,403人を対象に、かむ力と食べ方と肥満の関係を調査した。その結果、かむ能力が低く早食いの子どもは、肥満になりやすいことが明らかとなった。これは成人で知られていた傾向が、子どもでも当てはまることを示す初の大規模研究とされる。

調査では、特殊なガムをかんでもらい、かむ力や唾液



量を分析し、アンケートによって食べ方も評価。肥満と判定された子どもは167人で、オッズ比は、「かむ力が弱い子」1.5倍、「早食いの子」1.73倍、「口いっぱいに入れて食べる」1.29倍と、いずれも肥満との関連が認められた。特に、早食いとかむ力の両方が低い男児は、3.00倍の肥満リスクがあると判明。

池辺教授は、「子どもの肥満には“かむ力”と“食べ方”の両方が深く関係している。今後は成長に伴う変化にも

注目したい」と述べている。

考察

子供のかむ能力と肥満という全身状態の関係についての研究は興味深いと思いました。今回のかむ能力の低さというのが、歯列や咬合関係の問題なのか、生え変わり

による噛みにくさの問題なのかはわかりませんが、こういった研究でかむことと全身への影響が明らかになれば、保護者の口腔への関心も高まるのではないかと思います。



佃文蔵委員

【本日 6 月 4 日むし歯の日】むし歯は知識で予防する？

一般保護者の「知識と意識」を大調査！

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/3577>

WHITE CROSSは、5月28日、乳幼児～10代の子どもをもつ保護者250名を対象に「むし歯予防に対する知識と意識の実態調査」を実施した。



今回の調査では、約半数の保護者が「毎食後に歯磨きをさせている」と回答。また、寝る前に保護者が仕上げ磨きをしている割合も36%と高い傾向にあることがわかった。

これまでに、一度もう蝕になったことがない子どもと、う蝕になったことがある子どもとを比較したところ、「毎食後の歯磨き」「寝る前の仕上げ磨き」の割合に差があり、いずれもう蝕になったことがない子どもの方の割合が高いことがわかった。

歯磨きの習慣が定着してきている一方で、食べ物に対する意識は、「むし歯になりやすいお菓子を控えている」が全体で7%、「ジュースなど甘い飲み物を控えている」が全体で10%と、かなり低い結果となった。

「むし歯になりやすいおやつ」についての意識では、あめ、キャラメルなど「歯にくっつきやすいもの」が66%、次いで、ケーキ、チョコ、クッキーなど「洋菓子全般」が43%という結果になった。

歯磨き粉などの商品に配合されることが多い「フッ化物(フッ素)」についての意識では、「むし歯に効果があり積極的に使いたい」という保護者が57%と過半数を超えていた。

考察

むし歯は知識で予防する時代になってきていると思われます。

我々歯科医療従事者が患者さんのこのような現状を知っておく必要があると改めて感じました。

日々知識をアップデートし、患者さんそれぞれに合った虫歯の予防法を提案できるように心がけることが重要です。



浅野真弥委員

広島大、ワクチン生産施設を着工 感染症のパンデミックで活用

<https://www.chugoku-np.co.jp/articles/-/664518>

広島大は23日、感染症の世界的大流行(パンデミック)の際にワクチンを開発する施設の起工式を、広島市南区の霞キャンパスで開いた。新型コロナウイルスの国産ワクチン開



発が出遅れたのを教訓に、国の要請を受けてワクチンを短期間で開発する。2026年9月完成、27年稼働を目指す。霞キャンパス内の薬学部研究棟の東側に、鉄骨4階建て延べ約2600平方メートルの施設を建設する。同大の間接的な出資で24年11月に起業したワクチン製造会社が拠点を置き、パンデミック時にワクチンを少量生産する。平時は、企業のニーズに応じてバイオ医薬品などを生産する。事業費は約50億円。経済産業省の補助金が約30億円で、残りは民間からの寄付などで賄う。この日、越智光夫学長が「新たな感染症に対する革新的な

ワクチンを製造する拠点の整備は急務になっている。世界トップレベルの医薬開発拠点を目指し、全力で取り組みたい」とあいさつした。

考察

西日本にある広島大学で、このような施設がつくられるのは、新型コロナウイルスのようなパンデミックが次に起こった際に、緊急対応の地域的分散にもつながり、大変意義があることだと思います。施設にかかる事業費や維持費、開発者・技術者の確保など課題も多いとのことですが、完成すれば、価値の高い国家的なプロジェクトになるのではないのでしょうか。



柄博紀副委員長

【歯科医 200 名 vs 患者 200 名】意識のズレを徹底分析！一般歯科医院選びの『本当の決め手』とは？(SEO 会社ランクエスト調査)

<https://www.fnn.jp/articles/-/884960>

近年、歯科医院の競争はますます激しくなり、「どうすれば患者に選ばれる医院になれるのか？」という課題はすべての歯科医院にとって大きな関心事となっている。とくに日常的な治療や予防を担う一般歯科では、患者から“身近で信頼できる存在”として選ばれるための工夫がこれまで以上に重要視されている。そこで【SEO対策】で検索順位No.1の実績を持つランクエストは、一般歯科を提供する開業歯科医師200名と患者200名を対象に、「一般歯科医院選びの本当の決め手」を探る独自調査を実施した。結果は、歯科医師は「スタッフの対応・評判」を最重視しているのに対し、患者は「通いやすい立地」を最重視していることが分かった。「通いやすさ」という立地条件そのものを変えることは難しくても、歯科医院が今後取り組むべきは、この「通いやすさ」を患者に明確かつ魅力的に訴求することが大事だという。歯科医師側の視点を患者の視点に近づけ、情報発信やマーケティングを通じて「選ばれる理由」を患者に届けることが、今後の集患の鍵となるだろう。



的に訴求することが大事だという。歯科医師側の視点を患者の視点に近づけ、情報発信やマーケティングを通じて「選ばれる理由」を患者に届けることが、今後の集患の鍵となるだろう。

考察

この調査はあくまで一部の意見なので患者に選ばれる医院になるには、あらゆる方面の医院システムの改善やスタッフ教育が必要になると思います。しかし、患者が医院に求めるものをこちらの思い込みでスルーしてしまう可能性は大いにあり、この調査結果も非常に興味深いものでした。時代とともに患者のニーズも変化するものがあるので、定期的に医院全体で考える時間をとるのも大事だと思います。



永井亮委員

株式会社ヨシダ、吉野家と「食のサポート」を新たな領域へ

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000129103.html>

株式会社ヨシダは、株式会社吉野家ホールディングスの噛む力に合わせて選べる「吉野家 やわらか牛丼の具」および「吉野家 きざみ牛丼の具」を2025年6月21日より全国の歯科医院向けに販売開始いたします。



これは、ヨシダが歯科業界で培ってきた長年の知見を活かし、歯科治療中の患者様をはじめ、食事に配慮が必要な方々への食のサポートという新たな取り組みの第一歩です。国民食とも言える吉野家の牛丼の美味しさを、より多くの方々にお届けすることで、QOL(生活の質)の向上と「食べる喜び」の提供を目指します。

考察

歯科医療の現場では、高齢による咀嚼・嚥下機能の低下だけでなく、治療のため一時的に固いものが食べにくくなる方が多く存在し、そのような方々への食の選択肢として開発したとのこと。歯科医院でおかずを提供するなど今まで考えたこともありましたが、介護食としてだけではなく、歯科治療を受けている間のQOLの維持にも役立つ機会があるのではないのでしょうか。



小林裕子副委員長



【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル

ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。



5月7日放送分

「生涯健康な歯で過ごすには」

小島将督氏

<https://x.gd/PGkgA>



5月21日放送分

「歯牙接触癖とは」

佃文蔵氏

<https://x.gd/BdY8H>



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」今だけこだけキューアップ 第1・3水曜日午前9時30分から

7月2日放送分

「早寝、早起き、朝ご飯の大切さ」

豊田育星氏



「最近の子どもたちを見ると、『よく体を動かし、よく食べ、よく寝る』という当たり前の生活習慣が乱れてしまっている気がします」と話す、歯科医師の豊田育星さん。こうした基本的生活習慣の乱れが、学習意欲や体力、気力の低下の原因の一つとして考えられています。早寝、早起き、朝ご飯の大切さを豊田育星さんが解説します。

7月16日放送分

「保険適用の白いかぶせ物」

柄博紀氏



「CAD/CAM冠」が歯のかぶせ物として保険診療に適用されるようになりました。一部制限はあるものの、現在では自由診療でなくても、銀歯を入れずにほとんどの歯を治すことができます。歯科医師の柄博紀さんが解説します。

今月の会長コラムは、先日行われました第 118 回定時総会での会長挨拶の要約をもって代えさせて頂きたいと思います。

第 118 回 定時総会 会長挨拶

令和 7 年 6 月 28 日

先生方こんにちは。

本日は第 118 回 一般社団法人広島市歯科医師会定時総会をご案内いたしましたところ、土曜日の午後という出にくい時間にも関わらず、ご出席いただきましたこと、心より御礼申し上げます。

さて、早いものでこの執行部が第 116 回総会でご承認いただいた 2 年が経過し、我々は本日この総会終了時をもって任期満了となります。けっして順風満帆とはいかないところも多々あり、会長として思い描いていた通りの会務執行ができたとは言い難いところもございますが、会員の先生方にお支えいただき、本日まで会務執行をすることができました。心より感謝いたします。今年はトランプ大統領の就任以来、世界はなにかと振り回されてきた感がございます。世界的に為替や株式市場、貿易が不安定になる中、歯科用貴金属はじめ多くの輸入品を使用している我々に対する影響も日々増していると実感しています。今月半ばには金銀パラジウム合金は税込み 10 万円を超えている状況ですし、歯科用材料も概ね値上がりしてきており、医院経営を圧迫しています。先日発表された所謂「骨太の方針」において、歯科に係る部分としてこのように記載されました。「糖尿病と歯周病との関係など全身の健康と口腔の健康に関するエビデンスの活用、生涯を通じた歯科健診(いわゆる国民皆歯科健診)に向けた具体的な取組、オーラルフレイル対策・疾病の重症化予防につながる歯科専門職による口腔健康管理の充実、歯科医療機関・医歯薬連携などの多職種連携、歯科衛生士・歯科技工士の離職対策を含む人材確保、歯科技工所の質の担保、歯科領域の ICT 活用、歯科医師の適正配置の検討を含む歯科保健医療提供体制の構築と強化に取り組むとともに、有効性・安全性が認められたデジタル化等の新技術・新材料の保険導入を推進する。」CAD/CAM 冠や光学印象の保険収載は先程申し上げました貴金属合金の高騰に対して一定のセーフティネットとなっており、今後も新たな材料・技術の保険収載が推進されることが明記されたことは評価できると考えておりますが、それは新たな設備投資が必要になるという可能性もあり、60 代以降の、臨床医としてあと何年やれるだろうかと考える年代にとっては難しい選択を迫られる事案となるかもしれません。歯科医師会として、そうした不安の解消の一助となりうる施策についても考えていきたいと思っています。また、歯科衛生士・技工士の離職対策は本当に待ったなし、喫緊の事案です。特に歯科技工士については技工士学校の入学定員を大きく割り込んでいるところがほとんどであり、卒業し資格取得しても他の職に就く者も多くいると聞いています。コ・デンタルである彼らの協力なくして、市民に良質な歯科医療を提供することはできません。歯科衛生士・歯科技工士が希望をもって仕事ができる、魅力のある歯科界にしていくためにも、この数年が分水嶺になるうかと考えております。

さて、本日の総会は令和 6 年度の決算および令和 7 年度の会費賦課額等、そして顧問委嘱に関する件などについてご審議いただきます。総会議案及び資料については事前に送付させて頂いておりますので、こまかな数字等は省略させていただく部分もございますが、ご審議のほどよろしく願いいたします。また、この機会に是非活発なご意見を頂戴できればと考えております。それでは本日はよろしくお願いいたします。

会長コラム (第 24 回)

第 118 回 定時総会

会長挨拶

瓜生 賢

6 月定例理事会報告

「部外報告」

5 月 2 9 日 国保組合理事会
 5 月 3 1 日 広島県歯科医師協同組合 第 43 回通常総代会
 “ 社会保険診療報酬支払基金再審査
 6 月 2 日 広島市との協議
 6 月 3 日 (県歯) 会員サポート室会議
 “ (県歯) 理事会
 6 月 5 日 広島市・岡山市歯科医師会役員連絡協議会(事前準備)
 6 月 6 日 【Web】第 1 回広島市在宅医療・介護連携推進委員会
 6 月 7 日 第 157 回広島県歯科医師会定時代議員会
 “ (県歯) 理事会
 6 月 9 日 【Web】広島市連合地区地域保健対策協議会令和 7 年度第 1 回理事会
 6 月 1 2 ー 第 205 回日本歯科医師会定時代議員会
 1 3 日
 6 月 1 5 日 参与会
 “ 広島大学医学部創立 80 周年記念祝賀会
 6 月 1 8 日 日本学校歯科医会定時代議員会
 “ 広島県国保連合会歯科再審査部会
 6 月 1 9 日 広島被害者支援センター令和 7 年度通常総会
 “ 国保組合理事会
 6 月 1 9 ー 広島県国保連合会歯科審査部会
 2 3 日
 6 月 2 0 日 広島市学校保健会第 2 回理事会及び表彰審査委員会
 6 月 2 2 ー 社会保険診療報酬支払基金審査
 2 6 日

(連盟関係)

6 月 1 4 日 広島県歯科医師連盟理事会
 “ 広島県歯科医師連盟評議員会
 “ デンタルミーティング
 6 月 1 8 日 ゆざき知事を囲む県政懇談勉強会

「総務関係」

6 月 1 8 日 第 2 回支部長・副支部長会
 6 月 1 9 日 令和 7 年度後期高齢者歯科健診および短期集中通所口腔ケアサービス協力医研修会
 6 月 2 3 日 三役会
 6 月 2 4 日 定例理事会

(慶弔関係)

6 月 2 1 日 中区支部 新見通敏先生ご逝去

(入会退会関係)

6 月 6 日 入会前面談(森宗こころ先生)
 6 月 2 0 日 入会前面談(中本康弘先生)

(県歯理事会関係)

6 月 3 日 (県歯) 理事会

(1) 総務部 (大井手理事)

6 月 4 日 定例委員会
 6 月 6 日 入会前面談(森宗こころ先生)
 6 月 1 1 日 (県歯) 医療管理部委員会
 6 月 2 0 日 入会前面談(中本康弘先生)

(2) 学術部 (花岡理事)

6 月 1 3 日 定例委員会

(3) 厚生部 (谷理事)

6 月 3 日 定例委員会
 6 月 7 日 (県歯) 第 157 回定時代議員会
 6 月 1 1 日 (県歯) 福祉厚生・育成部 常任委員会
 6 月 1 8 日 (県歯) 開業相談

(4) 地域歯科保健部

6 月 2 1 日 定例委員会

<地域保健> (土屋理事)

6 月 6 日 R C C ラジオ収録(すっぴんブギ)
 6 月 1 1 日 (県歯) 地域歯科保健部令和 7 年度第 3 回常任委員会

<地域連携> (藤田理事)

6 月 2 日 令和 7 年度第 3 回西区地域保健対策協議会常任理事会・理事会合同会
 6 月 1 4 日 広島県歯科医師連盟評議員会
 6 月 1 9 日 令和 7 年度後期高齢者歯科健診および短期集中通所口腔ケアサービス協力医研修会

<学校保健> (細原理事)

6 月 2 0 日 令和 7 年度広島市学校保健会第 2 回理事会及び表彰審査委員会

(5) 広報部 (小島理事)

6 月 3 日 校正委員会(だより 6 月号)
 6 月 2 0 日 FMちゅーピー収録

FMちゅーピー (放送日)

7 月 2 日 「早寝、早起き、朝ご飯の大切さ」 豊田 育星 氏
 7 月 1 6 日 「保険適用の白いかぶせ物」 柄 博紀 氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
 一般サイト 訪問者 不明
 ページビュー 不明
 会員サイト 訪問者 不明
 ページビュー 不明
 LINE 公式アカウント 登録者数 6 月 21 日 191 名

(7) 特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 選挙管理委員会

(10) 各部事業計画について

(11) 歯科医療安全相談

「協議事項」

(1) 入会について (4名)

南区支部の中本康弘氏の入会について承認、中区支部2名、東区支部1名継続審議中。

(2) 会費について (1名)

診療状況変更による会費額変更について1名承認

(3) 第118回定時総会について

内容について協議

(4) 第118回定時総会後懇親会について
内容について確認

(5) 学校歯科医の交代について (本川小)

新見通敏先生の後任に尾山奈々子氏を推薦することを承認

(6) 新役員挨拶状送付先リストについて

内容について協議

(7) 健康科学館の跡地 (フロア) の利活用について

内容について報告

(8) その他

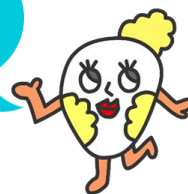
「その他」

特になし

広島市歯科医師会 Facebook・Instagram 開設



登録ならびにいいね！
お願いします☆



広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

投稿記事締め切りは毎月25日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

をお願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてにお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 小島将督

E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

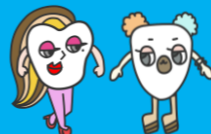


LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。



今までの配信内容

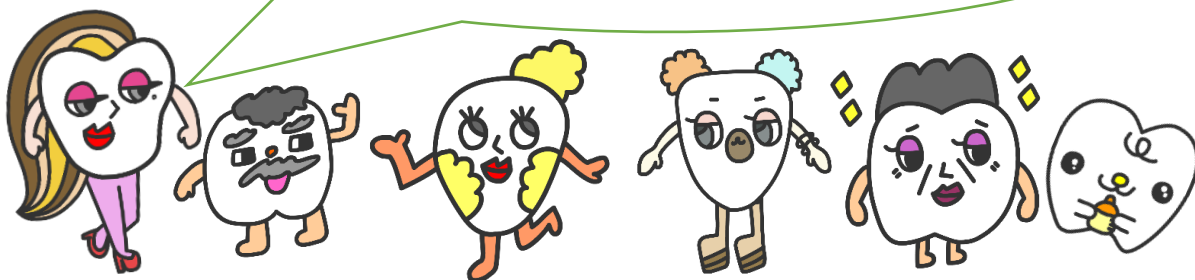
5月 7日配信 県歯保険部より「施設基準等 保険診療に係るスケジュール」が発出されたお知らせ

5月10日配信 オンライン資格確認における「目視確認モード」の改善について厚生労働省より通知

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。



公式スタンプよろしくをお願いします！



スタンプの利用は市民の皆様への歯科分野啓蒙の一環としてお考えいただけたら幸いです❤️

広島市歯科医師会 Instagram、Facebook、YouTube、
に投稿しておりますので、是非ご覧ください！！



登録ならびにいいね！をお願いします☆